

# 頻発する極端な気象現象

## 最近起こった主な自然災害

### 熱波

●ヨーロッパ 2007年4~8月

ヨーロッパの広範囲で異常な高温となった。南東部では6~7月の熱波によって300人以上の死亡者が報告された。



### 干ばつ

●中国 2007年9~11月

11月に中国全土で121万ヘクタールの農作物が干ばつの影響を受けたと報告された。江西省のカンチョウでは、9~11月の3カ月間の降水量が平年比で約1割であった。



### 森林火災

●アラスカ 2004年6~9月

アラスカでは過去最悪の森林火災となり、6月以降、約250万ヘクタールが焼失。



### ハリケーン

●アメリカ 2005年8月

8月下旬にフロリダ半島にハリケーン「カトリナ」が上陸。その後、一旦メキシコ湾に抜けたが、ルイジアナ州に再上陸。このときの中心気圧は920ヘクトパスカルで、ルイジアナ州を中心に大きな被害をもたらした。



### 干ばつ

●エチオピア・アフリカ南部 2004年~2月

エチオピアでは干ばつのため700万人以上が食糧不足。また、モザンビーク、ジンバブエなどでは数百万人、南アフリカ共和国では1,500万人が食糧不足と伝えられた。



### サイクロン

●バングラデシュ 2007年11月

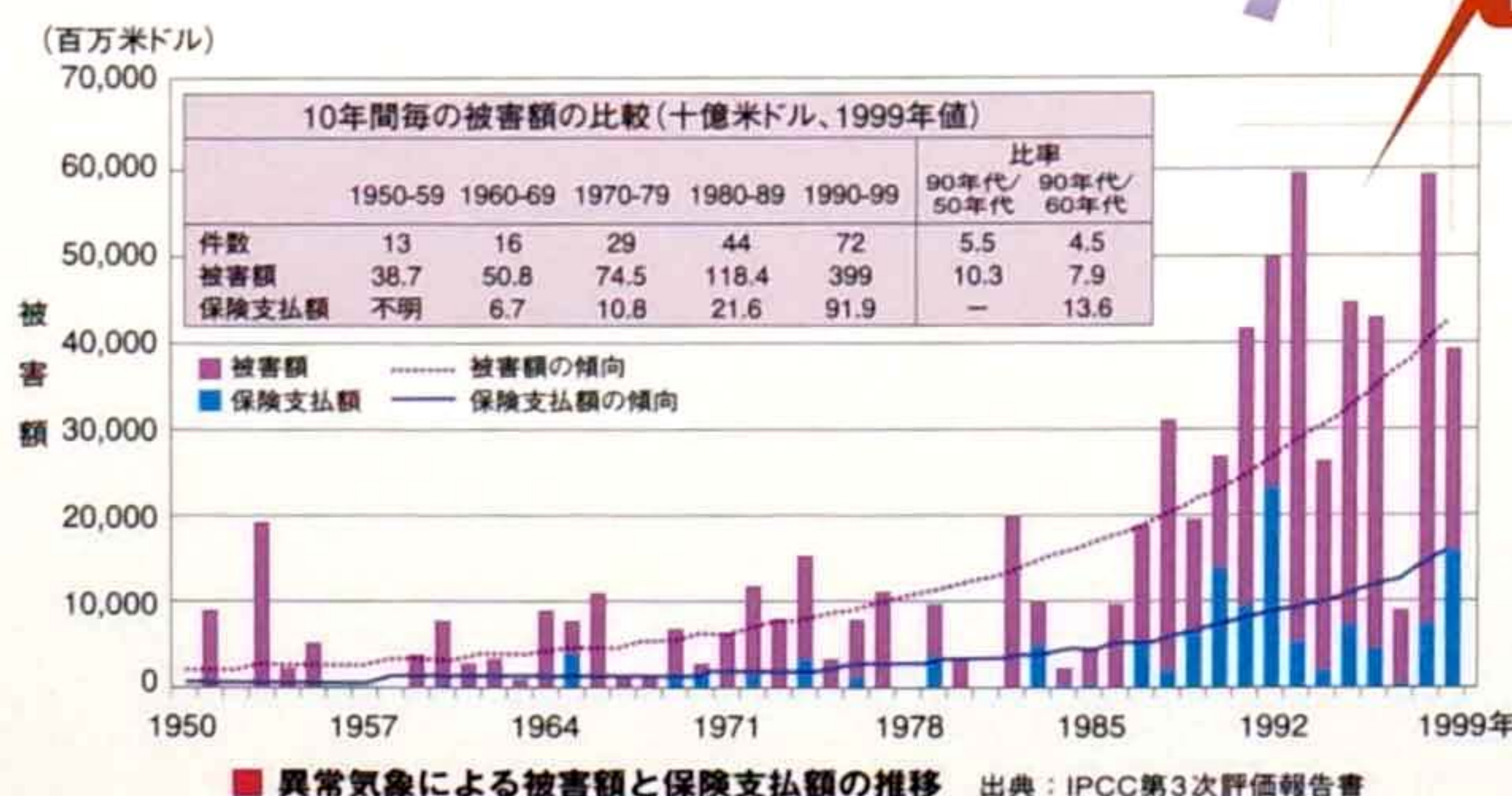
11月中旬にサイクロン「シドル」が発生し、バングラデシュに上陸。バングラデシュでは、死亡者が3,000人以上、被災者は870万人以上と報告された。



### 大雨

●ブラジル 2003年12月~2004年2月

12月末から大雨による洪水や土砂崩れが各地で発生し、2月中旬までに160人以上が死亡、約23万人が避難。



全国地球温暖化防止活動推進センター

<http://www.jccca.org>

JCCCA  
Japan Center for Climate Change Actions